

◎注意事項をよくお読み下さい



りそな経済フラッシュ

(バイデンvsトランプ～副大統領候補～)

2024年 5月 31日
りそなHD 市場企画部
担当：苅谷

民主党

共和党

ジョー・バイデン(81)

ドナルド・トランプ(77)

現職ハリス副大統領の続投が既定路線だが、支持率挽回には他候補の指名が必要との指摘もされている。



多数の候補者が名前に挙がり、絞り切れていない。7月の党大会の前に公表すると明言している。

副大統領候補

オッズにみる指名確率
(賭けサイトオッズから簡易計算) ※

外遊の失敗等もあり、不人気も指名される可能性が高い

カマラ・ハリス (59)

現副大統領

86%

18%

ティム・スコット (59)

上院議員

共和党で唯一の黒人下院議員。黒人票の獲得に期待？

元ファーストレディで、民主党支持者に根強い人気がある

ミシェル・オバマ (60)

元大統領の妻

8%

11%

ダグ・バーガム (57)

ノースダコタ州知事

候補者争いから撤退後、トランプ氏を支援・資金援助も実施

オバマ政権下では国連大使・現政権下では国内政策を統括

スーザン・ライス (59)

元国連大使

5%

10%

J・D・バンス (39)

上院議員

自伝が有名。トランプ氏の支援により2022年の選挙で勝利

大統領選への出馬が噂されるも、バイデン氏を支持を表明

ギャビン・ニューサム (56)

カリフォルニア州知事

4%

9%

マルコ・ルビオ (53)

上院議員

キューバ系の議員で、党内穏健派の支持の向上に期待？

2009～2017年まで2期8年大統領を務めた。国民人気が高く、本選挙でもバイデン氏を支持

バラク・オバマ (62)

元・大統領

—
(選択肢無し)

4%

ニッキー・ヘイリー (52)

前サウスカロライナ州知事

候補者争いから撤退後、トランプ氏を支持。トランプ氏は同氏を「何らかの形で絶対にチームの一員に」と述べている

※その事象単体の起こる確率を簡易計算したもので、合計値は100%とならない

確率は低いとみられるものの、指名されれば支持率が急上昇する可能性が高い候補

出所:各種報道、betfair

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。